年間授業計画　新様式例

高等学校　令和６年度（３学年用）　　教科　芸術　　科目　美術Ⅱ

教　科：　教科　芸術　　科　目：　美術Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　1 組～　　3 組

教科担当者：（1組：梅田　）　（2組：梅田　）　（3組：梅田　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（ 美術２　３８　光村　７０１　　）

教科　教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】　素材の特性を知り基本的道具の使い方を生かした制作技能を身に着ける

【思考力、判断力、表現力等】　対象の観察を通し発見した特性を生かし発展させ表現する力を身に着ける

【学びに向かう力、人間性等】　作品制作を通し美術の面白さを認識し自分と向き合い自己を高める力を身に着ける

科目　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている　・創造的な美術の制作をするために必要な技能を身に着け意図に応じて制作方法を創意工夫し表している	・造形的な美しさ表現の意図と創意工夫について考え発想や構想を練り美術の伝統と文化に対する見方や感じ方を深めている	作品制作を通し　美術の伝統と文化に豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	自分の内面と向き合い今の気持ちや興味のある音楽や物語を具体的な形や色、文章にしてみる	**・空想画・夢や物語からの発想を基に今の気持ちを形に表す・参考作品の鑑賞**	○	○		○	・アイデアスケッチでの検討の重ね具合と発想の独自性	○	○	○	7
	アイデアスケッチや文章をもとに絵の構成を考える　表現に適した技法を取り入れたを制作を積み重ねる　不透明水彩絵の具の使い方を学ぶ	・アイデアスケッチ・モダンテクニックのの学習・清書、不透明水彩絵の具での彩色	○	○			・学習したモダンテクニック塗りの技法が的確に生かされている。・丁寧な彩色を積みかあねている。・不透明水彩絵の具での表現が生かされている。	○	○	○	12
	ジグソーパズルに適した図案の特徴を学ぶ	・ジグソーパズル・ジグソーパズルの図案を考える・参考作品の鑑賞・アイデアスケッチを積み重ねイメージを具現化する。	○	○		○	細部と全体のバランスをえた考画面構成がなされている	**○**	**○**	**○**	8
	実物大の紙に線描きで清書しそれをジグソーパズルに写す。不透明水彩絵の具や色鉛筆での彩色の表現方法を学ぶ。	・アイデアスケッチの積み重ね作業を基に清書画面を完成させる。	○	○			**清書での構成力･絵の具や道具の的確な使い方**	○	○	○	8
2学期	丁寧な塗りの作業を積み重ねジグソーパズルの機能と絵画としての魅力を兼ね備えた作品を完成させる。	・彩色の作業を積み重ね完成させる。	○	○			・作品完成度・ジグソーパズルとしての機能	○	○	○	8
	アートグラスの制作手順と効果を理解した図案を考える。　ニードルで彩色する部分の黒塗料を削る。	・アートグラスのデザイン（白黒のバランスを考えた図案）　・参考作品鑑賞	○	○		○	・作業手順とその効果を理解した図案を考えている　・画面全体の配色バランスが取れている	○	○	○	20
3学期	ニードルで削り終えた白黒のガラスの裏面に透明水彩絵の具で薄めに彩色する。	・アートグラスの彩色	○	○		○	・作業手順とその効果を理解し丁寧に作業を積み重ねている	○	○	○	10
	学習した木彫の彫りを組み合わせた図案を考える。	・木彫（アートグラスの額縁を彫る）　・浮き彫りや薬研彫り菱合い彫りの方法をを学ぶ　・額縁の組み立て	○	○		○	・作品完成に向け全体のバランスを考えながら作業している。　・限られた額縁の形を生かした図案を考えている。・制作態度	○	○	○	5
											合計 78